

第二回 性暴力被害者支援のための勉強会

～事例から被害の実態と支援の在り方を考える～

性暴力被害者支援のためのワンストップセンターは、内閣府の発表によれば全国全ての都道府県に1つ以上設置されたことになりました。しかし、病院拠点型と言われる医療を中心とした支援センターはまだ全国に10か所程度しかできておらず、医療面での、より手厚い支援が求められています。

そこで、性暴力被害者支援センター北海道(通称 SACRACH さくらこ)を運営する認定NPO法人ゆいネット北海道との共催により、性暴力被害者支援のために、医師、看護師ら医療スタッフに何ができるのか、どのような支援をすべきなのか、相談事例を通して勉強する機会を設けました。

皆様がこれまで対応された症例の中にも、性暴力や性虐待が見過ごされてきたものや、本当は支援につながべきだったものがあつたかもしれません。性暴力が身近にあるということを知って、日々の症例において、まず「疑う」ことから始めていただくために、是非一緒に学んでいただきたいと思います。

日時

2019年7月17日(水)
18:00～19:30
(開場17:30)

会場

札幌医科大学
教育研究棟 I
2階 C201教室
(会場変更になりました)

札幌市中央区南1条西17丁目
最寄り駅 地下鉄東西線「西18丁目」

主催

主催 札幌医科大学 産婦人科

共催 認定NPO法人ゆいネット北海道

当日のプログラム

開会挨拶

札幌医科大学 学長・理事長 塚本泰司

- 1 性的虐待について
札幌医大小児科 助教 國重美紀
- 2 相談事例
認定NPO法人ゆいネット北海道 運営委員
- 3 グループディスカッション
- 4 発表
- 5 まとめ ゆいネット北海道理事長 堀本江美

閉会挨拶

札幌医科大学産婦人科 教授 斉藤 豪

対象

医師、看護師、病院スタッフ、児童相談所、警察、行政関係者、医大学内のどなたでもご参加頂けます。

参加方法

参加費は無料です。

FAX 011-768-8600 で事前申し込み

もしくはメール(y.terada0805@gmail.com)可

託児のご希望は別途ご連絡ください

問合せ ゆいネット北海道 011-768-8600

月～金 13:00～19:00